

地理歴史

地理 B

(100点)
(60分)

この問題冊子には、「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」の6科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。
- 3 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史 A	4～25	左の6科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
世界史 B	26～51	
日本史 A	52～75	
日本史 B	76～103	
地理 A	104～137	
地理 B	138～175	

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 受験番号欄

受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄、試験場コード欄

氏名・フリガナ及び試験場コード(数字)を記入しなさい。

裏表紙に続く。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目の下の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

- 6 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
1 0	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

- 7 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
8 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

地 理 B

(解答番号 ~)

第1問 次の図1を見て、ヨーロッパとその周辺地域の自然環境に関する下の問い
(問1～8)に答えよ。(配点 18)

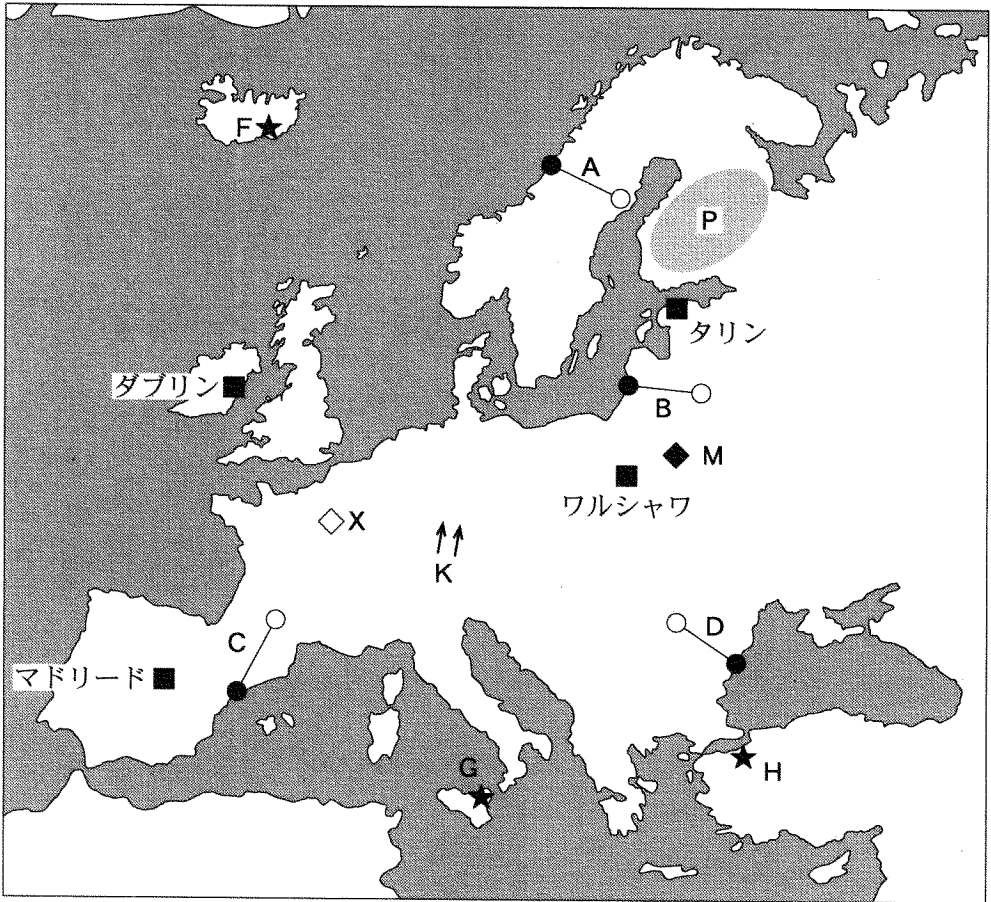
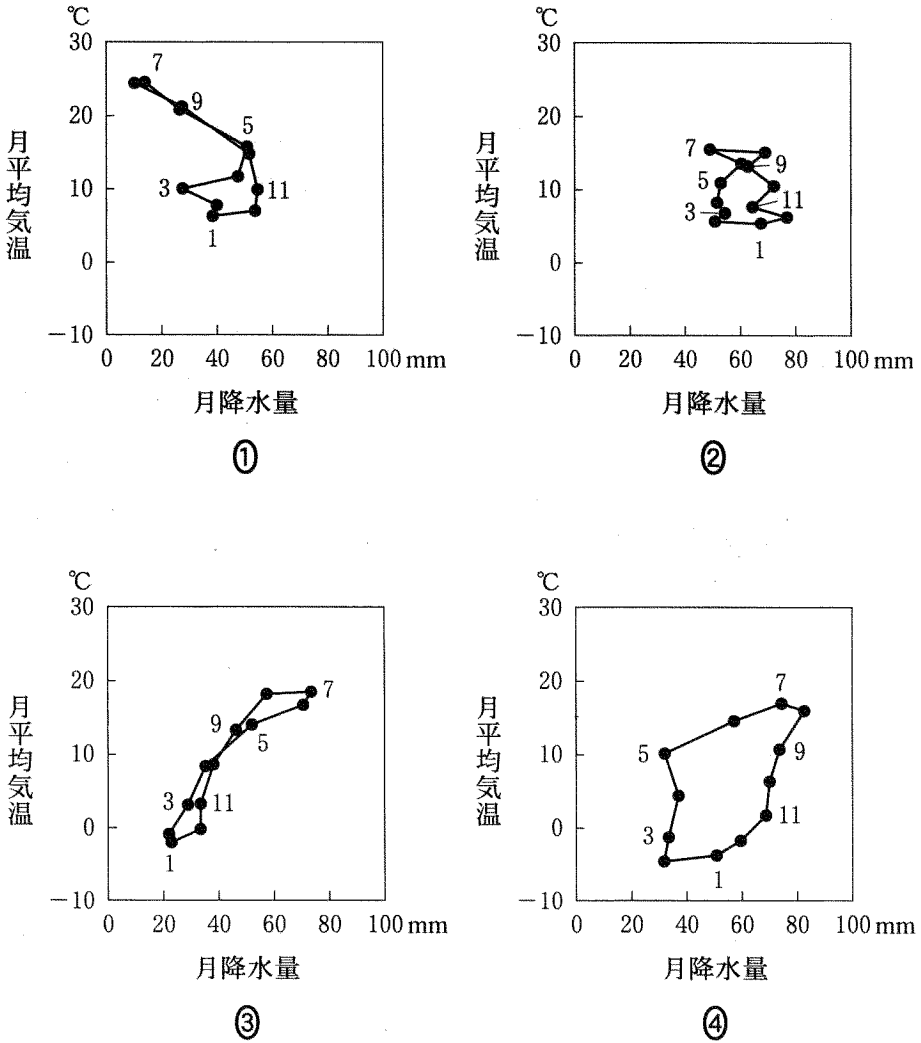


図 1

問 1 次の図2中の①～④は、図1中のダブリン、タリン、マドリード、ワルシャワのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。マドリードに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。 1

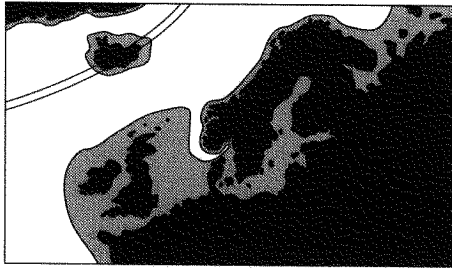


『理科年表』により作成。

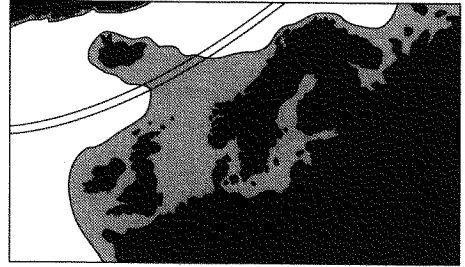
図 2

地理B

問 2 ヨーロッパ北部の大陸棚の分布とプレート境界の位置を示したものとして最も適当なものを、次の図3中の①～④のうちから一つ選べ。 2



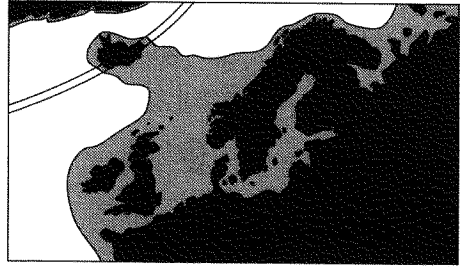
①



②



③



④

 大陸棚  プレート境界

図 3

問 3 次の図4中の①～④は、図1中のA～Dのいずれかの線に沿った地形断面を示したものである。Aに該当するものを、図4中の①～④のうちから一つ選べ。ただし、高さは強調して表現してある。 3

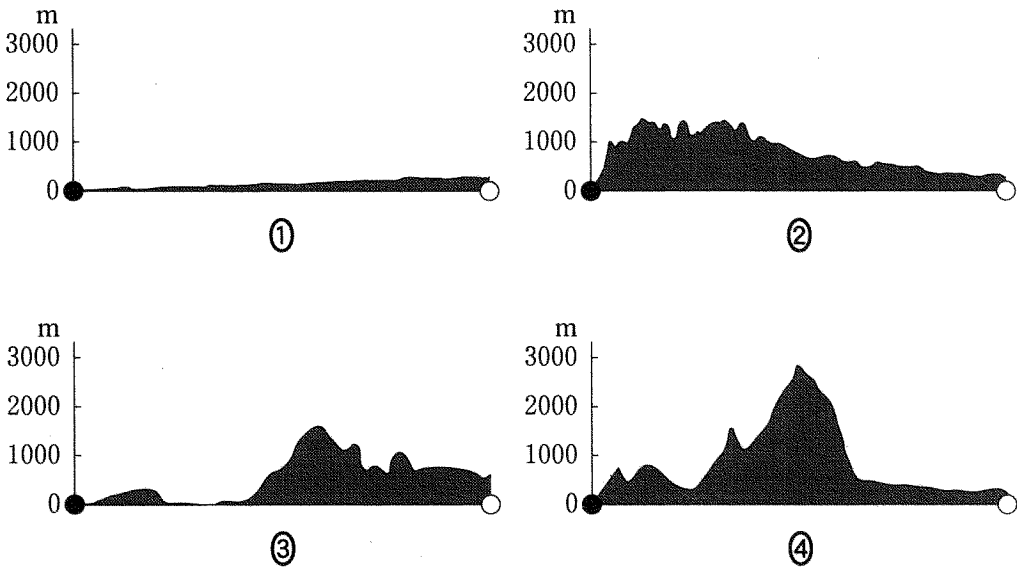


図 4

問 4 次のア～ウの文は、図1中のF～Hのいずれかの地域で発生した自然災害について述べたものである。ア～ウと図1中のF～Hとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 4

- ア マグニチュード7以上の地震がたびたび発生し、多くの死傷者がでた。
- イ 火山の噴火によって山体を覆う氷河が融解し、洪水による被害が生じた。
- ウ 火山の噴火によって溶岩流が発生し、麓の町が被害を受けた。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	F	F	G	G	H	H
イ	G	H	F	H	F	G
ウ	H	G	H	F	G	F

地理B

- 問 5 次の文章は、図1中のKの矢印によって示される局地風の名称とその特徴を説明したものである。文章中の空欄カ～クに当てはまる語の正しい組合せを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 5

この風は、(カ)とよばれるヨーロッパの代表的な局地風である。地中海側からの風がアルプス山脈を吹き越えるときに、風下側にあたる山脈の麓に気温(キ)と湿度(ク)をもたらす。

- | | | | |
|---|--------|-------|-------|
| ① | カーフェーン | キー上 昇 | クー上 昇 |
| ② | カーフェーン | キー上 昇 | クー低 下 |
| ③ | カーフェーン | キー低 下 | クー上 昇 |
| ④ | カーフェーン | キー低 下 | クー低 下 |
| ⑤ | カーボラ | キー上 昇 | クー上 昇 |
| ⑥ | カーボラ | キー上 昇 | クー低 下 |
| ⑦ | カーボラ | キー低 下 | クー上 昇 |
| ⑧ | カーボラ | キー低 下 | クー低 下 |

- 問 6 西ヨーロッパから東ヨーロッパにかけて広く分布していた原生林は、その多くが耕地や人工林に変えられてきた。しかし、その原生林の一部は図1中のM地点付近に残っており、世界自然遺産に登録されている。この原生林の特徴を説明したものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

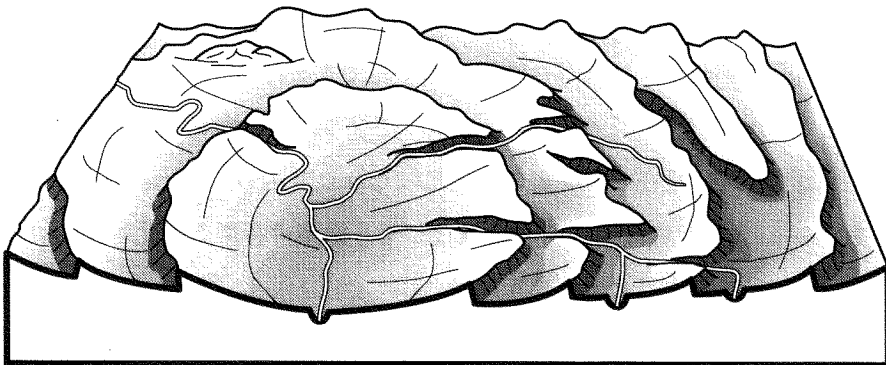
6

- ① 多種類の常緑広葉樹が密に生育する森林
- ② 乾燥に強い硬葉樹やかんぼく灌木から構成される森林
- ③ 落葉広葉樹と針葉樹が混じり合った森林
- ④ 光沢のある葉をもった照葉樹が主体となっている森林

問 7 図 1 中の P の地域には多くの湖が分布している。これらの湖について説明した文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 降水を上回る蒸発によって塩分濃度が高くなった塩湖が多い。
- ② 蛇行した河川の流路変更によって形成された三日月湖が多い。
- ③ 氷河の侵食作用によって形成された凹地に水がたまった氷河湖が多い。
- ④ 火山の噴火によって形成された火口に水がたまった火口湖が多い。

問 8 次の図 5 は、図 1 中の X 地点付近でみられる地形を模式的に示したものである。この地形を説明した文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 8



0 50km
およその距離

図 5

- ① 活断層に沿って河川が侵食した直線状の谷地形がみられる。
- ② 石灰岩が化学的に侵食されたなだらかな階段状の台地がみられる。
- ③ 地質構造を反映した非対称な断面をもった丘陵地がみられる。
- ④ 火山噴火によって流出した溶岩流からなる台地がみられる。

地理B

第2問 山陰地方の高校に通うミキさんは、市町村規模の地域調査を行うことになった。地域調査のテーマ設定と調査方法について、ミキさんと先生が交わした次の会話を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

ミキさん 「地域調査のことですが、対象地域はどのように選ばよいいでしょうか。」

先生 「身近な市町村で、自然や産業について興味をもったところがよいと思うよ。」

ミキさん 「地図帳を見ると、山陰地方の海岸線は瀬戸内海に比べると単調なところが多いですね。」

先生 「地図帳をよく見てみよう。①^{さかいみなと}境港市とその周辺にはいろいろな地形があるよ。」

ミキさん 「境港市は②^{ゆみがはま}弓ヶ浜半島に位置していますね。境漁港は魚介類の水揚量が日本一になった時期があるんですね。」

先生 「そうだね。1990年代に日本一になったことがあるね。この時期に比べて、現在の魚介類の水揚量はかなり変化しているようだよ。」

ミキさん 「先生、境港市を対象地域として、漁業の特徴と変化を中心に調査を試みようと思います。」

先生 「それはおもしろそうだね。まず、予備調査として③地形図や④統計資料などを調べて分析してみよう。さらに、現地調査で⑤様々な情報や資料を集めて分析してみよう。」

問 1 下線部④に関して、ミキさんは境港市とその周辺の地形の様子を調べてみることにした。次の図1は、境港市を中心とした20万分の1地勢図(原寸、一部改変)である。図1から読み取れる地形の様子について説明した下の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 9



図 1

境港市が位置する弓ヶ浜半島は美保湾の沿岸流により発達した砂州であり、中海は①潟湖(ラグーン)である。中海に流れ込む飯梨川河口部には②三角州(デルタ)が発達しており、中海にある大根島は③陸繋島である。弓ヶ浜半島に相対する島根半島の北岸には④リアス式海岸が発達している。

地理B

問 2 下線部⑥に関して、ミキさんは上空からの写真を用いて弓ヶ浜半島付近の地形の特徴を確認することにした。次の写真1は、図1中のA～Dのいずれかの地点の上空から矢印の方向に向かって撮影されたものである。写真1の撮影方向として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 10



写真 1

① A

② B

③ C

④ D

問 3 下線部③に関して、ミキさんは境港市の土地利用の特徴を調べてみることにした。次ページの図2は、境港市の一部を示した2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。図1と図2から読み取れることがらを述べた文として適当でないものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 11



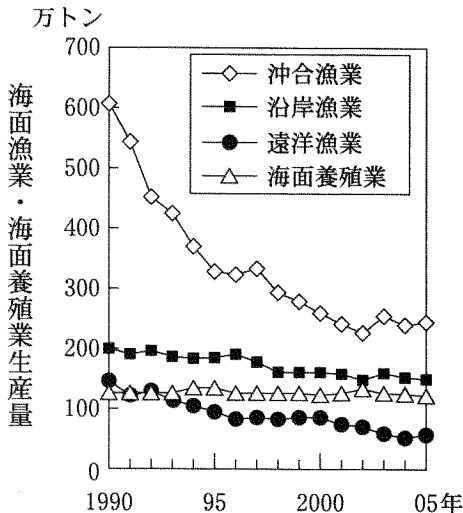
図 2

- ① 図2中の北西部の建物の密集地は、境港市の北部に位置している。
- ② 図2中の北東部の昭和町の工場は、美保湾側の造成地に立地している。
- ③ 図2中の中央部の中野町付近の建物は、標高10m以上に位置している。
- ④ 図2中の南西部の深田川付近の農地は、畑と水田が列状に並んでいる。

地理 B

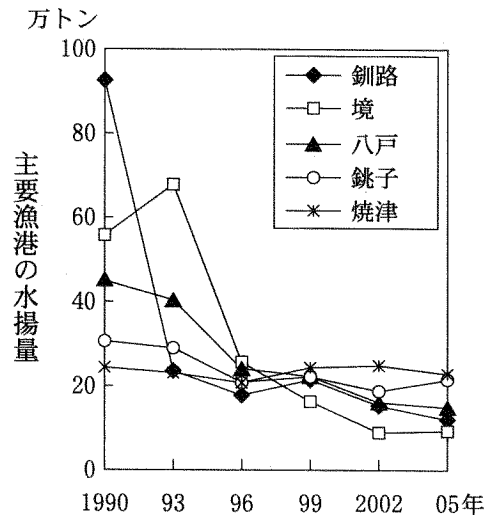
問 4 下線部㉑に関して、ミキさんは統計資料を調べ、次の図 3 に日本における海面漁業・海面養殖業生産量の推移を、図 4 に 1990 年における水揚量が上位 5 位までの主要漁港の水揚量の推移を示した。図 3 と図 4 から読み取れることがらを述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

12



『漁業・養殖業生産統計年報』により作成。

図 3



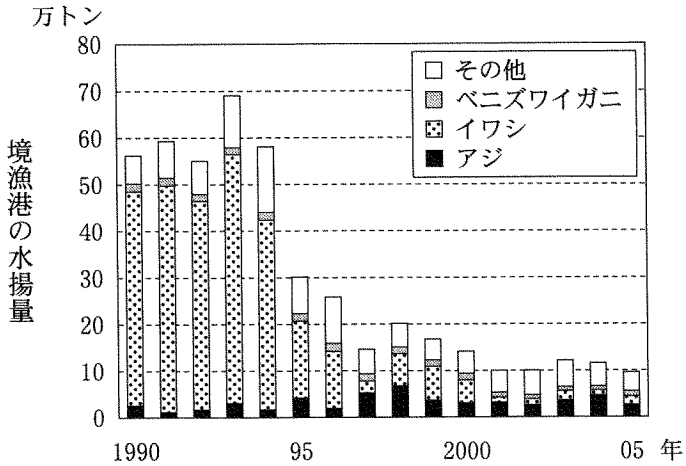
『水産物流通統計年報』により作成。

図 4

- ① 1990 年以降の日本における海面漁業・海面養殖業生産量は、すべての種類で減少傾向にある。
- ② 1990 年～2005 年の主要漁港の水揚量の減少率は、境漁港が最も大きい。
- ③ 1993 年において、境漁港の水揚量は、日本における海面漁業・海面養殖業生産量合計の 10 % より少ない。
- ④ 1990 年以降の境漁港の水揚量の変化は、日本における沖合漁業の生産量と同じ傾向にある。

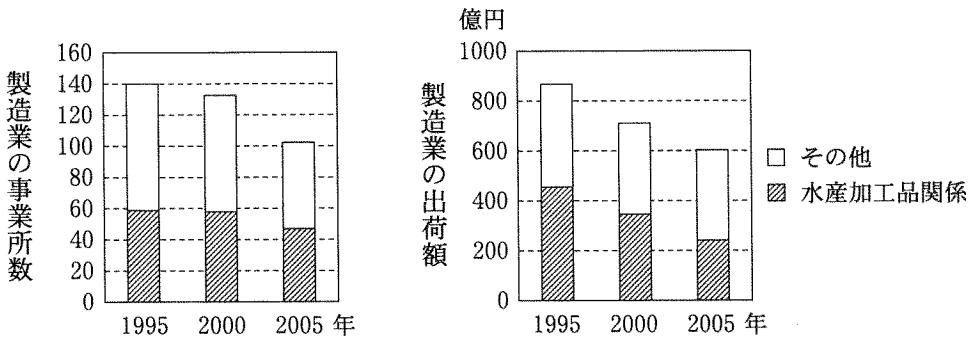
問 5 下線部㉒に関して、ミキさんは境港市で資料を集め、次ページの図 5 に境漁港の魚介類の水揚量の推移を、図 6 に境港市の製造業の事業所数とその出荷額の推移を示した。図 5 と図 6 から読み取れることがらを述べた文として適当でないものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

13



境港市の資料により作成。

図 5



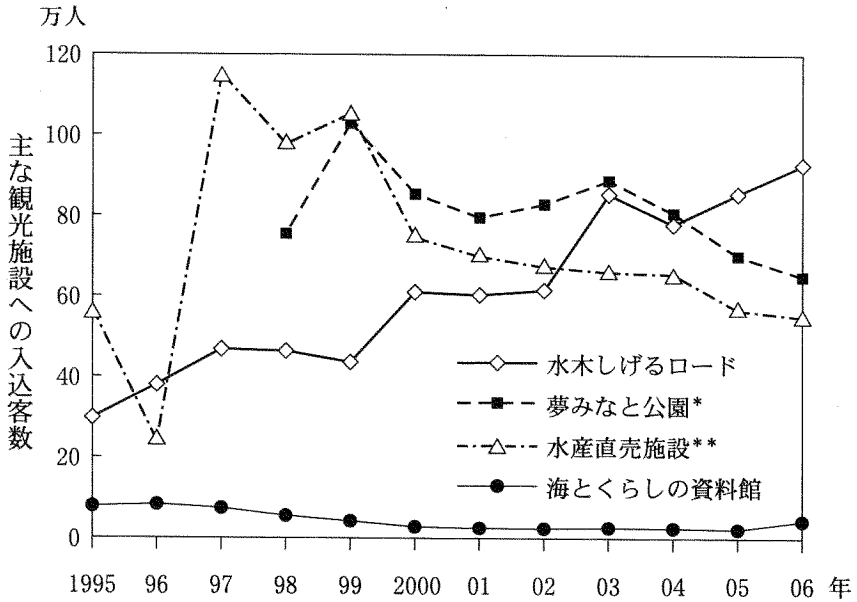
製造業の事業所数と出荷額は、従業者数4人以上の事業所。
境港市の資料により作成。

図 6

- ① 1990年以降の境漁港における水揚量の変化は、他の魚介類と比べて、イワシの水揚量の変化による影響が最も大きい。
- ② 1995年～2005年にかけて、水産加工品関係製造業における1事業所当たりの出荷額は増加している。
- ③ 1995年と2005年を比較すると、境漁港の水揚量の減少率は、水産加工品関係製造業における事業所数と出荷額のそれぞれの減少率より大きい。
- ④ 境漁港の水揚量が減少したことなどにより、水産加工品関係製造業における事業所数と出荷額はともに減少傾向にある。

地理B

- 問 6 下線部㉔に関して、ミキさんは境港市が観光に力を入れていることを知り、図 2 中の主な観光施設への入込客数の推移を示した次の図 7 を作成した。図 7 に関連してそれぞれの観光施設についてより詳しく調べる方法を述べた文として下線部が適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14



*夢みなと公園は1998年にオープンした。

**水産直売施設の値は2か所の合計。

境港市の資料により作成。

図 7

- ① 1995年以降、「水木しげるロード」の入込客数が増加傾向にある背景について、水木しげるロードを歩いて特徴ある設備・施設や店の種類を調べる。
- ② 1998年以降、「夢みなと公園」の入込客数が60万人を維持していることと訪問者の交通手段との関係について、夢みなと公園内で訪問者数を調べる。
- ③ 1999年以降の「水産直売施設」における入込客数の減少にともなう売上高の変化について、水産直売施設の各店舗で売上高に関する情報を収集する。
- ④ 2005年～2006年にかけて、「海とくらしの資料館」の入込客数が増加した背景について、海とくらしの資料館でこの期間の取組みを聞き取り調査する。

(下書き用紙)

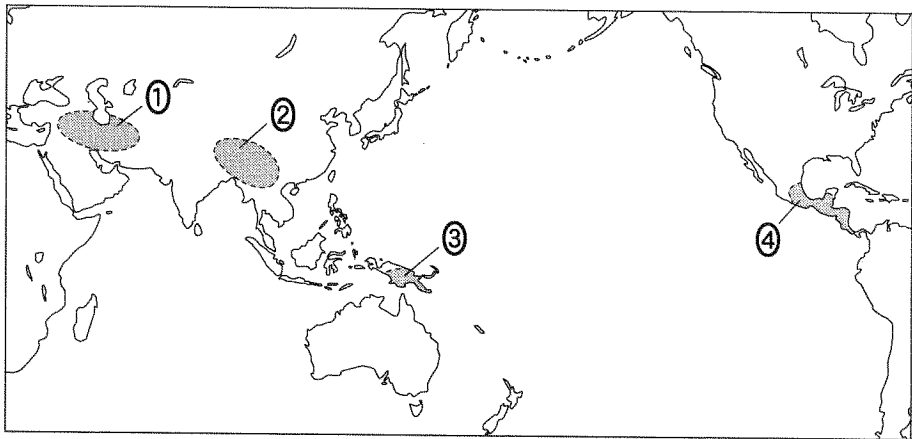
地理Bの試験問題は次に続く。

地理B

第3問 農林水産資源とそれを利用した産業に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1は、現在、世界で広く栽培されている作物の主な栽培起源地とされている地域を示しており、①～④は、稲、小麦、サトウキビ、トウモロコシのいずれかである。小麦に該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

15



星川清親『改訂増補 栽培植物の起原と伝播』により作成。

図 1

地理B

問 2 今日では、小麦は多くの地域で栽培され、ほぼ年間を通して世界のどこかで収穫されている。次の図 2 は、いくつかの小麦生産国について、小麦の収穫期、春小麦および冬小麦の播種期を示したものであり、①～④は、イギリス、インド、オーストラリア、フランスのいずれかである。インドに該当するものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 16

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 月
①				△	△	△	△					
②										△	△	△
③			○	○						△	△	△
中国			○	○						△	△	
アメリカ合衆国			○	○	○				△	△	△	
④				○	○					△	△	△

■ 収穫期 ○ 春小麦の播種期 △ 冬小麦の播種期

長尾精一『世界の小麦の生産と品質 上巻』により作成。

図 2

問 3 次の①～④の文は、アルゼンチン、インド、オーストラリア、スイスのいずれかの国の畜産業の特徴について述べたものである。アルゼンチンに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

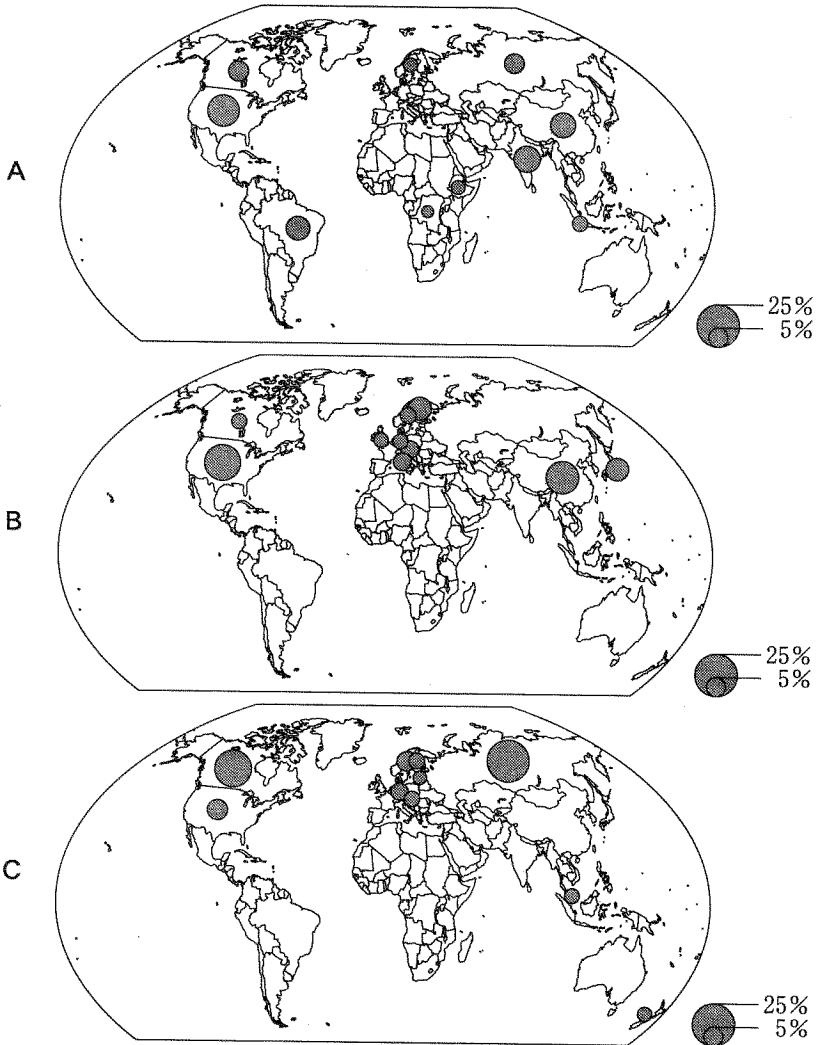
- ① 19 世紀後半の冷凍技術の発達により遠隔の大消費地へ牛肉の輸出が可能となり、平坦で肥沃な土地に広がる大牧場での牛の飼育が盛んになった。
- ② 乾燥した地域が広く分布することから、スペインを原産地とするメリノ種が多く飼育され、世界最大の羊毛の輸出国となっている。
- ③ 乳牛を、夏には山地で放牧し、冬には麓の牛舎で飼育する移牧が行われ、バターやチーズなどの乳製品を生産している。
- ④ 牛や水牛の飼育頭数が多く、役畜として利用されてきたほか、近年は流通網の整備や品種改良などにより乳の生産量が増加し、「白い革命」とよばれる。

地理B

問 4 次の図3中のA～Cは、木材の伐採量*、輸出量**、輸入量**のいずれかの指標について、世界全体に占める割合の上位10か国を示したものである。図3中のA～Cと指標との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 18

*用材のほかに燃料用を含む。

**丸太と製材を含み、合板、木質パルプを含まない。



統計年次は2005年。

『世界国勢図会』により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	伐採量	伐採量	輸出量	輸出量	輸入量	輸入量
B	輸出量	輸入量	伐採量	輸入量	伐採量	輸出量
C	輸入量	輸出量	輸入量	伐採量	輸出量	伐採量

問 5 水産業は、資源の分布や貿易とも関連して、国ごとに特徴がみられる。次のア～ウの文は、中国、ノルウェー、ペルーのいずれかの国の水産業の特徴について述べたものである。ア～ウと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

19

- ア 湖や養殖池などの内水面でウナギやコイの養殖が盛んに行われている。
- イ アンチョビー(カタクチイワシ)を魚粉に加工したのち輸出している。
- ウ サバの漁獲が多いほか、サケの養殖が盛んで、それらの輸出が多い。

	ア	イ	ウ
①	中国	ノルウェー	ペルー
②	中国	ペルー	ノルウェー
③	ノルウェー	中国	ペルー
④	ノルウェー	ペルー	中国
⑤	ペルー	中国	ノルウェー
⑥	ペルー	ノルウェー	中国

地理B

問 6 農業のグローバル化とそれに関連したことがらについて述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① EU(欧州連合)は、EU 域内各国間での農産物の関税を撤廃する一方で、域外からの安価な輸入農産物に課徴金を課している。
- ② 穀物メジャーとよばれる巨大な穀物商社は、世界の穀物価格の形成に大きな影響を与えている。
- ③ 日本は農産物を輸入に依存する程度が高まっており、輸入相手国の不作の影響を受けやすくなっている。
- ④ 米は小麦と比べて世界の総生産量に対する総輸出量の割合が高い。

(下書き用紙)

地理Bの試験問題は次に続く。

地理B

第4問 村落、都市に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1中のA、Bは、世界と日本に共通してみられる特徴的な村落の形態を模式的に示したものである。A、Bについて述べた文として**適当でないもの**を、下の①～④のうちから一つ選べ。 21

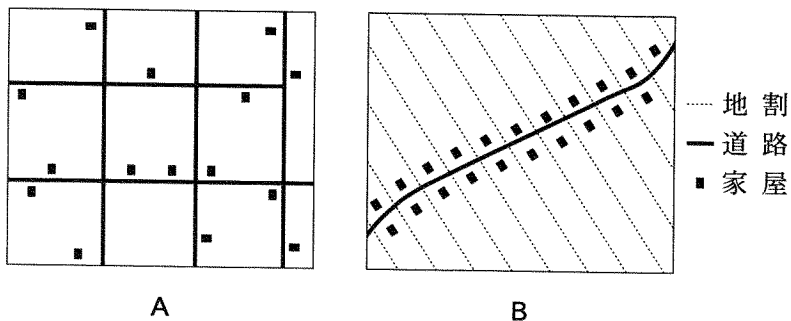


図 1

- ① Aは、格子状に区画された耕地が広がっており、アメリカ合衆国のタウンシップ制による開拓地域にみられる。
- ② Aは、家屋が分散する散村形態をとっており、近代における北海道の開拓地域にみられる。
- ③ Bは、道路に沿って家屋が並んでおり、ヨーロッパの森林地域における自然発生的集落にみられる。
- ④ Bは、家屋の背後に短冊状の耕地が並んでおり、近世における日本の新田集落にみられる。

問 2 都市には、その国や地域の歴史や文化の影響などを受けた様々な形態がみられる。次の図 2 中のア～ウは、キャンベラ、チュニス(旧市街地)、ニューヨークのいずれかの都市における街路の形態的特徴を示した模式図である。図 2 中のア～ウと都市名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

22

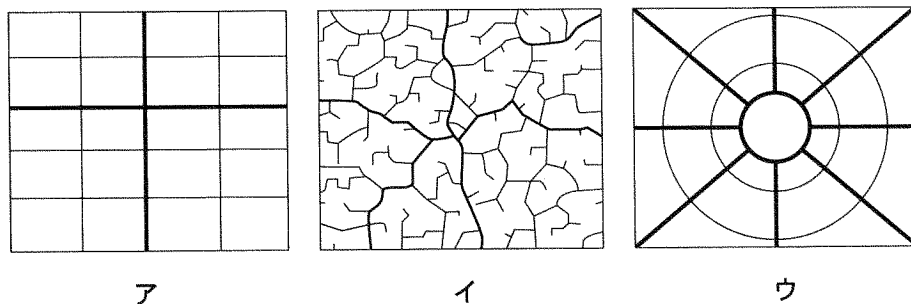


図 2

	ア	イ	ウ
①	キャンベラ	チュニス(旧市街地)	ニューヨーク
②	キャンベラ	ニューヨーク	チュニス(旧市街地)
③	チュニス(旧市街地)	キャンベラ	ニューヨーク
④	チュニス(旧市街地)	ニューヨーク	キャンベラ
⑤	ニューヨーク	キャンベラ	チュニス(旧市街地)
⑥	ニューヨーク	チュニス(旧市街地)	キャンベラ

地理 B

問 3 次の①～④の文は、シドニー、デリー、ハーロー、ポローニャのいずれかでみられた都市整備や地域開発の特徴について説明したものである。ポローニャに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 大都市の過密化にともなう問題を解決するために、職住近接型の都市として郊外に建設された。
- ② 都市再開発にともない、港湾地区にオフィスビルや商業施設などが整備された。
- ③ 古くからの市街地に隣接して、官庁街や住宅地、放射状道路が計画的に整備された。
- ④ 都市再開発にともなう街区保存により、中世からの歴史的街並みと新しい都市景観がみられる。

問 4 世界的な大都市の多くでは、人種・民族の分布に特徴がみられる。次ページの図 3 は、ロサンゼルスにおけるいくつかの人種・民族の居住地*を示したものであり、①～④はアジア系、黒人、白人、ヒスパニックのいずれかである。それぞれの人種・民族の居住の特徴を説明した次の文を読んで、ヒスパニックに該当するものを、図 3 中の①～④のうちから一つ選べ。 24

*居住地は各人種・民族が各統計区の人口の 50 % 以上を占める範囲。

アジア系 かつては都心に隣接して多く居住していたが、所得水準の向上を背景に居住地の郊外化が進んでいる。

黒人 低所得を背景に、かつては都心部に多く居住していたが、新たな移民の流入により、その居住地は縮小している。

白人 高所得を背景に、人口密度の低い戸建て住宅地区に多く居住している。

ヒスパニック 1970 年代以降の人口増加と低所得を背景に、家賃や通勤などの経済的負担の少ない地区への居住が拡大している。



統計年次は 2000 年。
アメリカ合衆国センサス局の資料により作成。

図 3

地理 B

問 5 都市は、その立地や機能により異なる特徴を有する。次の表 1 は、日本のいくつかの都市について銀行本・支店数、第 2 次産業就業者の割合、昼夜間人口指数*を示したものであり、カ～クは仙台市、千葉市、浜松市のいずれかである。表 1 中のカ～クと都市名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 25

*昼間人口 ÷ 夜間人口 × 100

表 1

	銀行本・支店数 (店)	第 2 次産業就業者 の割合 (%)	昼夜間人口指数
カ	208	15.3	107.7
キ	104	19.2	97.2
ク	76	37.0	100.7

統計年次は、銀行本・支店数が 2008 年、第 2 次産業就業者の割合と昼夜間人口指数が 2005 年。
国勢調査などにより作成。

	カ	キ	ク
①	仙台市	千葉市	浜松市
②	仙台市	浜松市	千葉市
③	千葉市	仙台市	浜松市
④	千葉市	浜松市	仙台市
⑤	浜松市	仙台市	千葉市
⑥	浜松市	千葉市	仙台市

問 6 次の写真1中のサ～セは、様々な商業地の景観を撮影したものである。サ～セを説明した文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

26



サ



シ



ス



セ

写真 1

- ① サは、デパートや専門店などが集中しており、主に大都市の鉄道ターミナル周辺にみられる。
- ② シは、売り上げの減少が著しい商店街であり、主に地方中小都市にみられる。
- ③ スは、古くからある地元資本の店舗が大半を占めており、主に都市郊外の幹線道路沿いにみられる。
- ④ セは、歴史ある古い街並みをいかした商店街であり、主に城下町や宿場町であった都市にみられる。

地理B

第5問 カナダに関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の図1中のA～Dの地域でみられる自然環境の特徴について述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

27

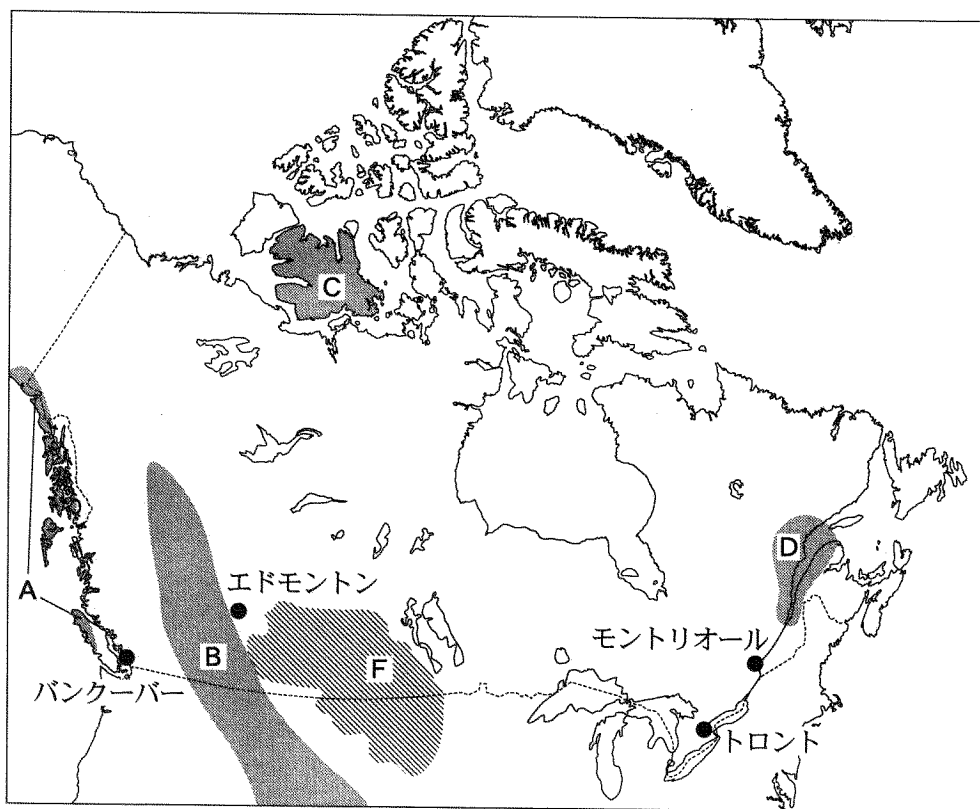


図 1

- ① Aの地域は、西岸海洋性気候区に属する。
- ② Bの地域は、新期造山帯の山脈に属する。
- ③ Cの地域には、針葉樹林(タイガ)が広く分布する。
- ④ Dの地域には、三角江(エスチュアリー)がある。

問 2 図 1 中の F の地域の農牧業について述べた文として最も適当なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。 28

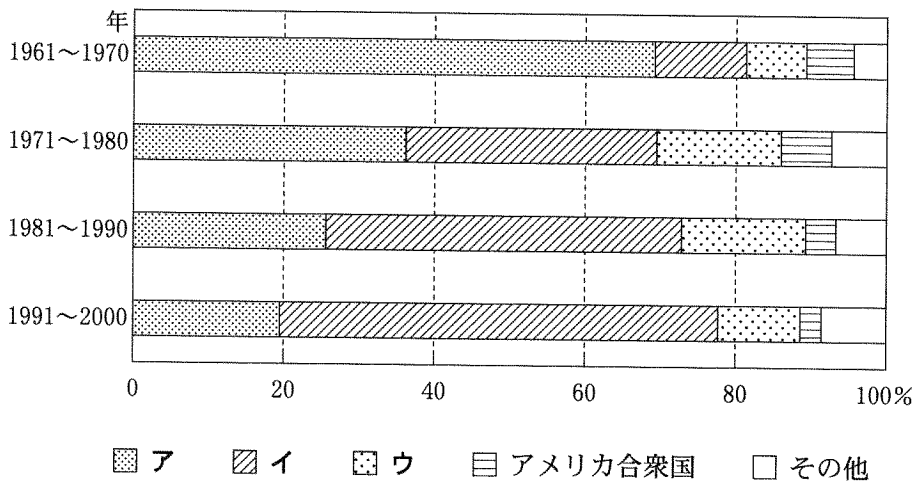
- ① 自然の草や水を求めて、主要家畜であるトナカイとともに移動する遊牧が行われている。
- ② 飼料作物や麦類の栽培と肉牛の飼育を組み合わせた商業的混合農業が行われている。
- ③ 市場となる大都市に隣接しているという利点をいかして、酪農が行われている。
- ④ 冷涼で乾燥した気候のもとで、機械化された春小麦の大規模耕作が行われている。

問 3 次の①～④の文は、図 1 中のバンクーバー(ヴァンクーヴァー)、エドモントン、トロント、モントリオールのいずれかの都市の産業について述べたものである。トロントについて述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 内陸水運の起点に位置する港湾都市であり、繊維をはじめとする多様な工業が発達した。
- ② 豊富な石油・天然ガスなどの資源が周辺にあり、化学工業が発達したほか、穀物の集散地ともなっている。
- ③ カナダ最大の人口を有し、金融・保険業の中心地となっている。
- ④ 水運・陸運の要衝^{ようしゅう}であり、農林水産物・鉱産物の集散地として発展した。

地理B

問 4 次の図 2 は、カナダへの移民の出身地域・国別割合の推移を 10 年ごとに示したものであり、ア～ウはアジア、中央・南アメリカ、ヨーロッパのいずれかである。図 2 中のア～ウと地域名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 30



Census of Canada により作成。

図 2

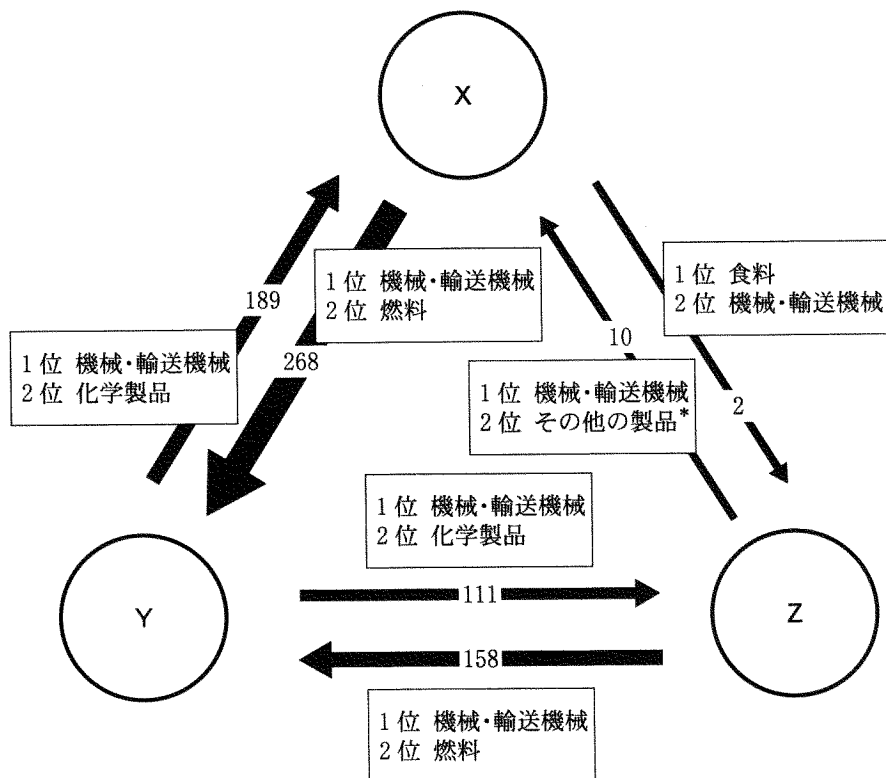
	ア	イ	ウ
①	アジア	中央・南アメリカ	ヨーロッパ
②	アジア	ヨーロッパ	中央・南アメリカ
③	中央・南アメリカ	アジア	ヨーロッパ
④	中央・南アメリカ	ヨーロッパ	アジア
⑤	ヨーロッパ	アジア	中央・南アメリカ
⑥	ヨーロッパ	中央・南アメリカ	アジア

地理B

	カ	キ	ク
①	P	Q	R
②	P	R	Q
③	Q	P	R
④	Q	R	P
⑤	R	P	Q
⑥	R	Q	P

問 6 次ページの図5は、アメリカ合衆国、カナダ、メキシコの3か国間の貿易額と、その第1位と第2位の品目を示したものであり、X～Zはそれら3か国のいずれかである。図5中のX～Zと国名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。

32



*日用品など
 貿易額の単位は10億ドル。
 統計年次は2004年。
 WTOの資料により作成。

図 5

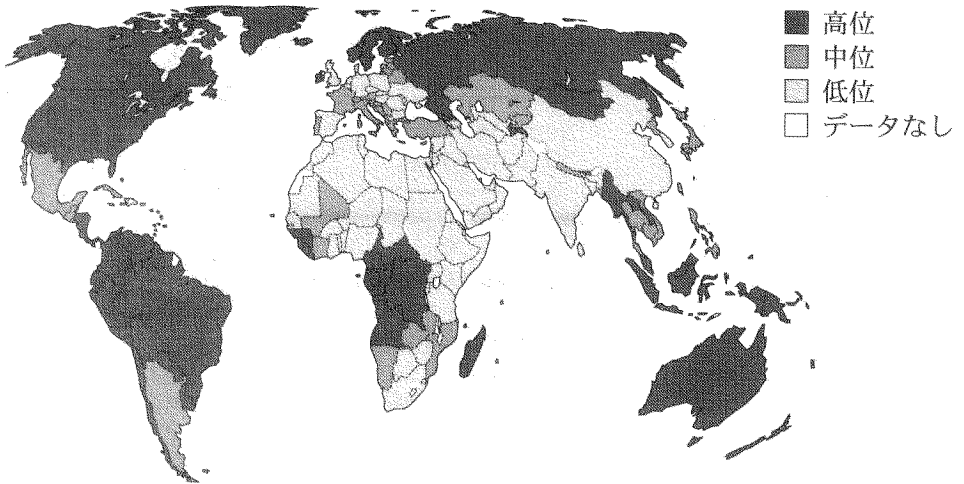
	X	Y	Z
①	アメリカ合衆国	カナダ	メキシコ
②	アメリカ合衆国	メキシコ	カナダ
③	カナダ	アメリカ合衆国	メキシコ
④	カナダ	メキシコ	アメリカ合衆国
⑤	メキシコ	アメリカ合衆国	カナダ
⑥	メキシコ	カナダ	アメリカ合衆国

地理 B

第 6 問 現代世界の諸問題に関する次の問い(問 1～5)に答えよ。(配点 13)

問 1 次の図 1 は、1 人当たりの水資源利用可能量*の高低を国・地域別に示したものである。図 1 から読み取れることがらとその背景について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないものを一つ選べ。** 33

*国・地域内における降水量から蒸発散量を差し引いたもの。



統計年次は 2000 年。

Review of Water Resources by Country により作成。

図 1

高位のグループには、①熱帯収束帯(赤道低圧帯)下にあって降水量が多い国・地域が多く含まれる。その一方で、ロシアやカナダのように降水量が少ない国も含まれるが、これは②蒸発散量が少なく人口密度も低いためである。低位のグループには、③亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)下にあって降水量が少なく乾燥した国・地域が多く含まれる。低位のグループの多くは発展途上国であるが、イギリスやドイツのように、④降水量が少なく人口密度も低い先進国も含まれる。

問 2 次の表1は、人口10万人当たりの結核発症数、人口1,000人当たりの医師数、出生児1,000人当たりの乳児死亡数*を国別に示したものであり、A～Cはアルゼンチン、ケニア、フィリピンのいずれかである。表1中のA～Cと国名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

34

* 1歳未満で死亡した乳児数。

表 1

	人口10万人当たりの 結核発症数	人口1,000人当たりの 医師数	出生児1,000人当たりの 乳児死亡数
A	619	0.1	79
B	293	1.2	26
C	43	3.0	16

統計年次は2004年。

World Development Indicators により作成。

	A	B	C
①	アルゼンチン	ケニア	フィリピン
②	アルゼンチン	フィリピン	ケニア
③	ケニア	アルゼンチン	フィリピン
④	ケニア	フィリピン	アルゼンチン
⑤	フィリピン	アルゼンチン	ケニア
⑥	フィリピン	ケニア	アルゼンチン

地理B

問 3 世界の食料需給には地域差がみられる。次のア～ウの文は、下の図2中のP～Rのいずれかの国の食料需給とその背景について述べたものである。ア～ウとP～Rとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 35

- ア 政治的混乱，土壤劣化や伝統的主食作物の品種改良の遅れで食料生産が停滞しているうえ，人口増加も著しいため，食料不足は深刻な状況にある。
- イ 輸出作物の強制作付けの廃止と多収量品種の導入で食料生産は増えたが，人口増加が著しいため，食料不足は依然として問題である。
- ウ 人口に比べて国内での食料生産量は少ないが，地下資源の輸出で得た外貨によって食料を輸入しているため，食料不足は大きな問題となっていない。

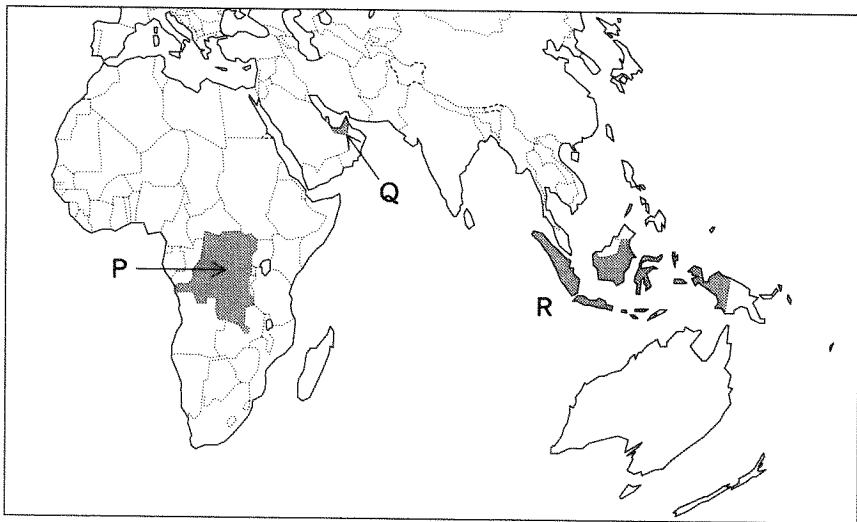
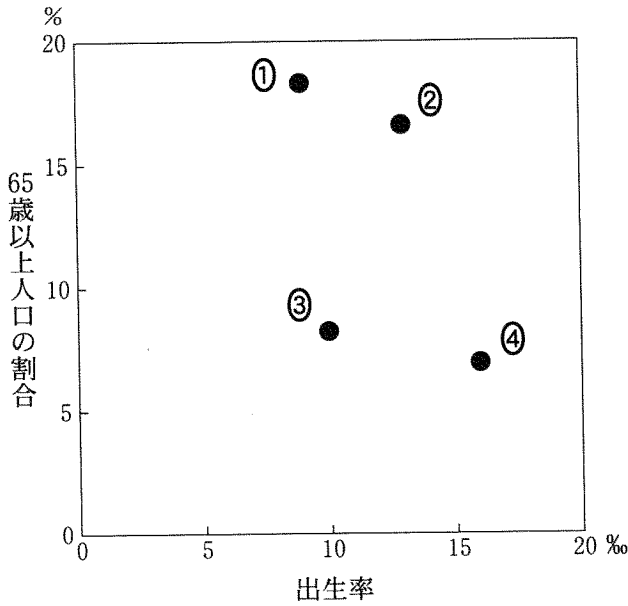


図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	P	P	Q	Q	R	R
イ	Q	R	P	R	P	Q
ウ	R	Q	R	P	Q	P

問 4 少子化や高齢化の状況は国によって異なる。次の図3は、シンガポール、タイ、ドイツ、フランスの4か国における出生率と65歳以上人口の割合を示したものである。シンガポールに該当するものを、図3中の①～④のうちから一つ選べ。

36



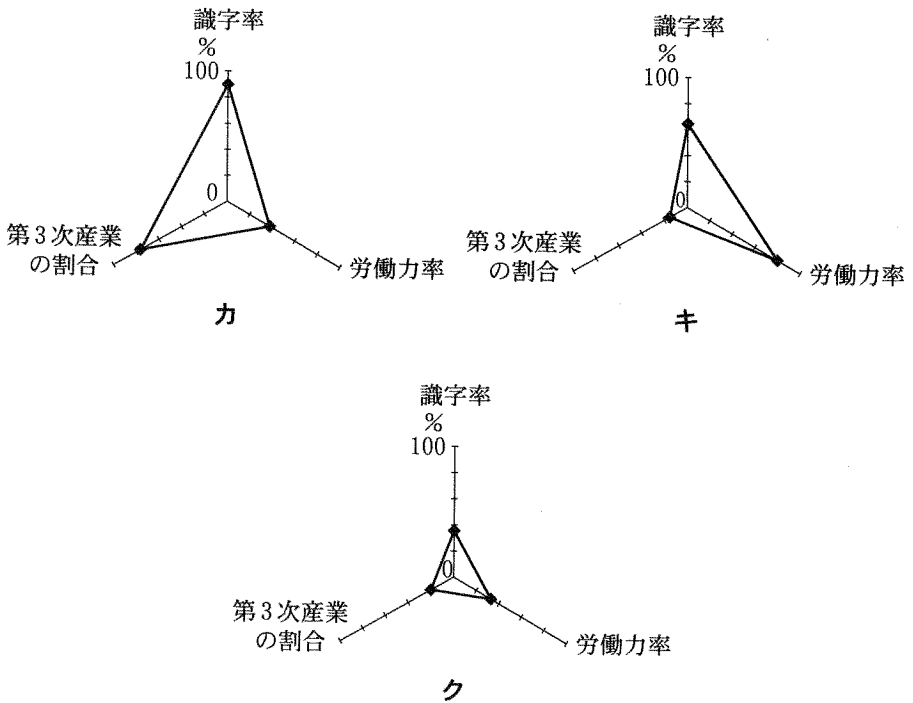
統計年次は2004年。
World Development Indicators により作成。

図 3

地理B

問 5 女性の社会進出は各国の経済状況や宗教、文化などの影響を受ける。次の図4中のカ〜クは、カンボジア、パキスタン、メキシコのいずれかの国における女性の識字率、女性の労働力率*、女性労働人口に占める第3次産業の割合を示したものである。図4中のカ〜クと国名との正しい組合せを、次ページの①〜⑥のうちから一つ選べ。 37

*労働力率は、15歳以上人口に対する労働力人口の割合。



統計年次は、女性の識字率と女性労働人口に占める第3次産業の割合が2000年～2004年のいずれか、女性の労働力率が2004年。
World Development Indicators などにより作成。

図 4

	カ	キ	ク
①	カンボジア	パキスタン	メキシコ
②	カンボジア	メキシコ	パキスタン
③	パキスタン	カンボジア	メキシコ
④	パキスタン	メキシコ	カンボジア
⑤	メキシコ	カンボジア	パキスタン
⑥	メキシコ	パキスタン	カンボジア